

平成8年
 第2回定例会

平成8年度一般会計補正予算を可決

高齢者向けの市営住宅 一部改正条例を可決

青少年健全育成意見書・核実験実施抗議書を提出

平成八年第二回定例会が、六月五日から二十日までの十六日間の会期で行われました。今回の定例会では十一人の議員が一般質問を行い、雨水排水の工事請負契約案の入札について、活発な質疑があり、その外三十二案件と陳情二件の審議が行われました。

本会議の経過

第一日目(五日)は六人の議員が一般質問を行いました。
 第二日目(六日)は四人の議員が一般質問を行いました。
 第三日目(七日)は、一人の議員が一般質問を行い、「福



水しぶきをあげ、元気に遊ぶ園児
 (7月3日 つくし保育園でプール開き)

東京都青少年の健全な育成に関する条例改正の意見書

近年の青少年を取り巻く社会環境は、メディアの急速な発達や社会風俗の変化に伴い、ポルノ雑誌やアダルトビデオのほか、最近ではCD-ROM等の有害図書類が氾濫しているとともに、テレホンクラブ等のいかがわしい風俗産業が横行しているために、青少年の人格形成上大変悪影響を及ぼしている。

よって、東京都青少年の健全な育成に関する条例に、次の事項を加えるための条例の一部改正措置を講ずるよう要望するものである。

一 不健全図書類に対する緊急指定制度、包括指定制度を導入すること。
 二 CD-ROMを不健全図書類の指定対象とすること。
 三 自動販売機への指定図書類の取納を禁止し、処罰規定を設けること。
 四 淫行処罰の規定を設けること。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。
 平成八年六月二十日
 福生市議会議長 須釜亮次
 東京都知事殿

核実験実施に対する抗議書

我が国は、核兵器による惨禍を被り、その恐怖を身をもって体験した国であることをご承知のとおりであります。その後、半世紀が経過した現在もなお多くの人がその後遺症に苦しんでおられる現状であります。国連におきましても、即時核実験中止の決議を行い、また、全世界が核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に日夜努力を重ねている現在、その願いを無視し、貴国が六月九日再度地下核実験を強行したことは、誠に遺憾と言わざるを得ません。今までの核実験に対しても、福生市民及び福生市議

会を代表して反対を強く要請してきたところであり、今後、九月前にも核実験を実施するとの予告がありますが、核実験を行わず、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に先導的役割を果たされよう再度強く要請いたします。

一九九六年八月十四日
 中華人民共和国 江沢民 主席 閣下
 日本国東京都福生市長 石川 彌八郎
 日本国東京都福生市議会議長 須釜 亮次

生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例及び「福生市都市計画税条例の一部を改正する条例」の専決処分承認を求めることについての報告二件が承認されました。その後、「福生市の一般職の職員の平成八年六月期期末手当の支給割合を定める条例」の一議案が可決され、「福生市表彰条例」に基づく一般表彰について「の二十二議案が同意されました。また、議案六件と陳情二件が各委員会に付託されました。

第四日目(二十日)は、各委員会に付託されていた六議案と陳情二件の審査報告が行われ、いずれも報告のとおり決定されました。この中で「平成八年度福生市一般会計補正予算(第一号)及び当日追加された「東京都青少年の健全な育成に関する条例改正の意見書」については、討論が行われ、起立採決の結果、可決され、今定例会を終了しました。

主 内 容	
可決等された案件	2面
一般質問	3~5面
委員会の審査・活動、陳情	6面

定例会の日程

5月	29日 議会運営委員会
6月	5日 会期の決定 一般質問
	6日 一般質問 議会運営委員会
	7日 一般質問 議案審査
	11日 建設委員会
	12日 厚生委員会
	13日 総務委員会
	17日 道路交通問題対策特別委員会
	18日 議会運営委員会
	20日 議案の審議、委員会審査報告等 議会運営委員会

可決等された案件(要旨)

今定例会に提出された案件は三十五件で、いずれも原案のとおり可決等されました。案件とその要旨は、次のとおりです。

◆専決処分の承認を求めることについて(福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)

地方税法の改正に伴い、平成八年三月三十一日付けで行った条例改正の専決処分の報告

◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画税条例の一部を改正する条例)

平成八年三月三十一日付けで行った条例改正の専決処分の報告

◆福生市児童遊園条例の一部を改正する条例
牛浜児童遊園の廃止

四万九千円を追加し、総額を二百二十二億三千八百五十八万五千円とする

◆福生市営住宅条例の一部を改正する条例

第二市営住宅の建て替えに併わせて高齢者住宅の建設及び自動車駐車場を設置することに伴う改正と条文の整備及び用語の整理

◆福生市の一般職の職員の平成八年六月期期末手当の支給割合を定める条例

支給割合百分の百七十

◆福生市特定公共賃貸住宅条例

第二市営住宅に併設される高齢者住宅に配置する生活協力員への申し込み者の資格、住宅の使用料を定めるための条例制定

◆平成八年度福生市一般会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算に千五百三十

四万九千円を追加し、総額を二百二十二億三千八百五十八万五千円とする

◆平成八年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算に二千二百六十九万四千円を追加し、総額を二十七億四百三十五万六千円とする

◆中央排水区H-18その一工事請負契約

一億四千五百二十四千円で三井道路株式会社と一般競争入札による契約を締結する

◆福生市表彰条例に基づく一般表彰について

教育委員会委員(一人)
固定資産評価審査委員会委員及び監査委員(一人)
農業委員会委員(一人)
体育指導委員(二人)
文化財保護審議会委員(一人)
都市計画審議会委員(二人)
社会福祉協力委員(三人)
学校薬剤師(一人)
予防接種医(一人)
消防団員(五人)
寄附(一人)
交通安全協会役員(二人)

◆議員提出議案

◆東京都青少年の健全な育成に関する条例改正の意見書

◆農業委員会委員の推薦について

浜中輝夫氏を推薦。

討論

今定例会の二十日に、「平成八年度福生市一般会計補正予算(第一号)」と「東京都青少年の健全な育成に関する条例改正の意見書」の二議案について、賛成、反対の討論が行われ、いずれも可決されました。ここでは、その賛成、反対の討論(要旨)を掲載しました。

平成八年度福生市一般会計補正予算(第一号)

賛成

教育費の、パートタイマー賃金は、中学校生徒の昼食対策の予算で、中学校給食に向かつての第一歩である。中学校給食は、長年にわたる懸案事項であった。給食の価値観が時代の変化に伴い、広島、船橋方式等、多様化の時代を迎えている。与えられる給食から選択できる給食をとりいれる事が子供たちにとって理想であると考えるが、現況等において一定の意味ある方策と賛意を表し、弁当を持参できない生徒への当面の行政サービスである事を考え、教育委員会に精一杯の努力をお願いし本補正予算に賛成する。

反対

当補正予算は、中学校での業者弁当販売に必要なパートタイマーの賃金が主である。審議会の答申に沿った給食の実施を願い、今回の業者弁当販売方式については、さまざまな問題点がある。弁当を持ってこれられない生徒(約十二%)の昼食対策として、この現象は前々からであり、三中でのパン販売のときから実施されていないならば、五年前の審議

会の答申が出された時点から中学校給食の実施に移行されていなければならなかったのではないかと。しかもこの弁当販売ははじめに引き受け業者が特定されてしまったのではないかと。また、廉価で栄養のある弁当の斡旋として、中学生向けの特別メニューではなく業者が各職場に販売している弁当をそのまま中学校に持ってくるだけではないのか。

賛成

答申の方向に沿った中学校給食実施にむけた計画をただちに作り実行に移す事が必要である。弁当を持ってこれられない生徒だけでなく多くの生徒が食べられるようにし、業者の弁当販売に力を入れないことを求めて反対する。

反対

浮行処罰規定や不健全図書類に対する緊急指定制度の問題である。浮行処罰規定では、一九八八年の都の青少年問題協議会答申で、青少年の性的自己決定能力の育成が大事だとして条例に浮行処罰規定を設けることは不適当と結論づけている。青少年を取り巻く環境の変化で浮行処罰規定が必要というのは、その答申が通用しなくなったのか、検討が必要である。大人を社会的に制裁する事はできても、浮行処罰の成立のために青少年、主として少女の事情聴取などプライバシーの面でも、大きな問題であり、豊かな成長が阻害される。また自主規制を行う出版業界からの意見聴取や、青少年健全育成審議会の小委員会の審査を省略することから公平性や適正性が担保されず、大きな問題である。法による処罰や規制の強化ではなく、都や市町村の連携と地域からの運動など世論づくり、性についての考え方の教育など、全体として取り組むことが大事である。不健全図書の自動販売機の問題でも、規制の強化ではなく、自主規制と世論、住民の運動で解決を図ってきた例もあり、こうした点もふまえることが大事である。以上により本意見書の内容は慎重に対応しなければならぬものであり反対する。

東京都青少年の健全な育成に関する条例改正の意見書

賛成

青少年を取り巻く環境は度を越した悪質な不良図書、ビデオ、CD-ROM等が溢れており、子供たちが簡単に手に入る社会構造である。子供達を守っていくのは私達大人であり社会である。性風俗産業等を利用しての中高生生の性非行等がよくあるが、大人の側も責任があり、責任の欠如こそ責められるべきで、何らかの罰則を科すべきであると考える。今全国的に見てもこの種の条例は各都道府県にあるが罰則規定のない所は東京都と条例そのものない長野県だけである。以上のとおり賛成討論とする。

反対

以上により本意見書の内容は慎重に対応しなければならぬものであり反対する。

議会日誌

日	内容	日	内容
4月	5日 多摩地区離職対策連絡協議会常任委員会	22日	厚生委員会行政視察(24日まで)
9日	東京都議会議長会4月臨時総会	23日	福生市育英資金運営審議会
11日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会役員会	27日	福生市戦没者追悼式
12日	墨田区視察来市	28日	JR五日市線複線化促進協議会
16日	議会運営委員会(市議会だより編集会議)	29日	議会運営委員会
17日	福生市久山町視察来市	30日	東京都三多摩地区消防協議会通常総会
19日	多摩地区離職対策連絡協議会総会	31日	三鷹・立川間立体化複々線促進協議会総会
22日	四五都市議会協議会(23日まで)	5月	5日 平成8年第2回定例会(1日)
23日	西地区市町村国保運営協議会連合会定期総会	6日	議会運営委員会
24日	関東市議会議長会定期総会(25日まで)	7日	議会運営委員会
25日	山口県防府市視察来市	11日	建設委員会
30日	東京都三多摩地区消防協議会役員会	12日	厚生委員会
2日	全国市議会議長会基地協議会関東部役員会	13日	総務委員会
8日	全国市議会議長会基地協議会役員会	17日	道路交通問題対策特別委員会
10日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会	18日	議会運営委員会
15日	西多摩地区議長会	20日	平成8年第2回定例会(4日)
16日	東京都議会議長会5月定例会(17日まで)	24日	総務委員会行政視察(26日まで)
21日	多摩地区市町村国保運営協議会連絡協議会定時総会	25日	全国市議会議長会基地協議会基地対策予算増額確保要請実行運動



▲建設工事進む第二市営住宅

議会を傍聴しましょう

次の定例会は9月4日(水)からの予定です。お気軽にどうぞ。

一般質問

(要旨)

市政のこころが聞きたい

今定例会では、11人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。3、5面にその要旨を掲載しましたが、紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。詳しくは、会議録を図書館でご覧ください。

防火水槽や貯水槽の現状と整備計画、軽可搬式ポンプの整備は

質問 ① 計画的に耐震性防火水槽を設置しているとのことだが、現状は。
② 軽可搬式ポンプを五つの自主防災組織へ配備することだが、配備先と訓練、整備、管理の方法、今後の配備計画は。

市長 ① 平成七年度に設置した耐震性貯水槽は七基で、現在までの防火水槽、貯水槽は百七十四基で、耐震構造となっているのは百八基である。また消防水利の充足率は八十九・二％である。

横田基地のあり方と市の対応は

質問 ① 横田基地返還についての市長の基本的な考え方は。
② C-130輸送機による投下訓練において基地外に投下物が落下する事故が起きるが、こうした危険な訓練に対する市の対応は。

市長 ① 横田基地返還に際しては、二十世紀の基地のあり方を考えていく必要がある。② 周辺六市町長連名により、物資投下訓練を中止するとともに、基地の運用に関して安全管理の徹底を行うよう要請した。



▲多摩川上流流域下水道雨水幹線事業の工事現場(市内武蔵野台地区にて)

お問い合わせは議会事務局へ、51-1511(内線512)

情報公開条例 市民への周知の方法は

質問 情報公開条例及び個人情報保護条例が施行され、私の便利帳、広報でお知らせしているが、さらに市民への周知に努めていきたい。

地域福祉活動 ボランティア活動の現状と行政側の取り組みは

質問 ① 福祉活動で必要なのは小地域福祉活動と言われるが、小地域の単位としての範囲をどう考えているか。
② 市内ボランティアの団体数と登録人数は。又定着率の向上、質的、量的拡大を図る方策は。
③ 小地域福祉活動やボランティア活動の推進には社会福祉協議会の役割は大きい。市はどのように考えているのか。

市長 ① 福祉活動で必要なのは小地域福祉活動と言われるが、小地域の単位としての範囲をどう考えているか。② 団体登録が十九団体で四百八十二人、個人登録が百七十三名、合計六百五十五人である。ふつとふれあいフェスティバルなどを通じて、幅広いボランティア活動参加への啓発に努めたい。③ 社会福祉協議会の活動基盤の充実を図るため、財政援助や人材派遣などにより支援、協力していきたい。

中学生海外派遣事業 実績と意見発表会のあり方は

質問 ① 中学生の海外派遣事業の経過と実績は。
② また、意見発表会では貴重な体験を生きて発表する姿に感動したが、参加者が少なく、開催日を日曜日以外にできないか。また市内全中学生が参加できないか。

市長 ① 平成二年度から六回実施している。派遣人数は初回から三回までは十名だったが、四回目からは十二名とした。平成八年度も四十名の応募の中から十二名を決定し、説明会などを実施している。今年度までの実績は、



▲昨年11月に行われた意見発表会

ポイ捨て条例、その後の対応は

質問 ポイ捨て条例について資料収集をし、調査、検討

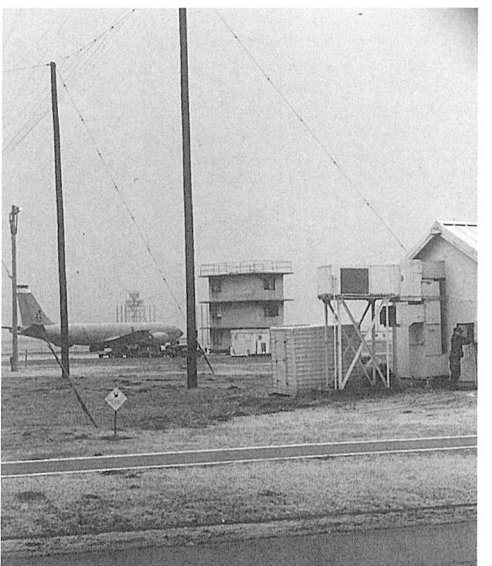
多摩川上流流域下水道雨水幹線事業による地元還元施設は

質問 福生市は多摩川上流域下水道雨水幹線事業を受け持っているが、地元町会への迷惑に対する還元施設の考え方を伺いたい。
市長 地元永田町会とも十分協議し、御意見・御要望を伺い、青梅市、羽村市と共同して早期に対処してまいりたい。

質問 福生市は多摩川上流域下水道雨水幹線事業を受け持っているが、地元町会への迷惑に対する還元施設の考え方を伺いたい。
市長 地元永田町会とも十分協議し、御意見・御要望を伺い、青梅市、羽村市と共同して早期に対処してまいりたい。

中学校部活動指導員としての一般市民採用の考えは

質問 市内三中学校では顧問や指導者不足のために十分に部活動ができないという苦情がある。
人間形成上大切な時期であり、外部指導者の導入の考えは。
教育長 学習指導要領におけるクラブ活動は三校とも活動で代替しており、技術指導のみならず全人格的な指導を目指して外部指導者は導入していないが、特定の部活動に生徒が集中するという現状もあり、教諭の配置計画の適正を図るよう各校に指導したい。



▲在日米軍横田基地

福栄地区学校建設予定地の今後の経過と今後の見通しは

質問 ① 福栄地区の学校建設予定地の今後の経過と今後の見通しは。
② 一中学校区の児童館として有効利用できないか。

市長 ① 児童数の調査により新設校の必要性は見込めない状況であり、有効活用の方角性が出るまで時間的猶予を得たい旨、東京都に要請している。② 内部で福祉会館の後利用も含めて検討しているが、早い時期に方向性を出したい。



▲役割大きい社会福祉協議会のボランティア活動

体育館 市民会館公民館等の 休日の編成は

質問 国民の祝日が土曜日の場合日曜日が閉館となるため、五月には四連休となっていたが、子供の日には体育館は開館するなど休日編成の考え方は。

対応していきたい。

市長三期目のスタートにあたり決意と抱負は

教育長 体育館は毎週月曜日と国民の祝日の翌日、年末年始が休館であるが、連続して休館となる場合には何らかの措置を講じ、九年度以降は開館の方向で検討し、子供の日の開館と使用料免除についても検討したい。市民会館公民館については、できるだけ市民要望等を的確に把握し、

質問 市長の三期目のスタートにあたり、四年間の決意と抱負を伺いたい。

市長 宇宙科学館や福生病院の関係など課題が山積しているが、議会の御協力をいただきつつ、これらの解決に向けて新たな決意と情熱をもち輝くまち福生のために全力を傾注していく所存である。



▲連続休館の対応が問われる体育館

市営斎場と市営霊園についてどう取り組むのか

質問 市営斎場の建設について、どんな形で方向づけをしていくのか。また、市営霊園についても、あわせて所見を伺いたい。

市長 市営斎場建設用地の確保には空間的立地条件が不可欠であり、現況では困難だが、重要課題として事にあ

福生病院の二市一町への移管、その後の進捗状況は

るのもうしばらく時間をいただきたい。また、市営霊園については、市内は宅地化が進んで空地が少なく、実現の手法が見いだしにくいのが、時間をいただき、研究したい。

質問 市民一人ひとりの健康問題であり、関心も高いの

で、事務連絡会、助役会、首長会議などの開催状況と都、国保連合会との話し合いの経過は。

市長 福生病院の移管につ

いて二市一町の担当者が東京都へ経過説明と財政支援の要請を行ったが、いまだにその回答はない。その後東京都は、移管に関する連絡協議会設置の準備を進めているとの報道があった。今後は移管にかかわる行政的課題はすべて連絡協議会で検討していくことになると思われるので、議会にも御報告申し上げてまいりたい。

福祉部長 事務連絡会と助役会合同で国保連合会と話し合いをもち、首長会議で意見の一致をみた経過を説明した。

町会等の会館建設費等補助金の増額を

質問 昨今の町会の台所事情は非常に厳しいものがある。地域活動の活性化や市政への市民参加のために、町会等の会館建設費等補助金の増額をお願いしたいがどうか。

市長 町会会館は地域のコミュニティの拠点となる場所であり、地域的な共同活動を行う重要な施設であることは認識している。大変厳しい財政事情の中ではあるが、今後これらの補助金の見直しについて前向きに検討していきたい。



▲地域コミュニティの拠点となる町会会館

お年寄り・障害者の 防災対策は

質問 全国的にさまざまな防災訓練が実施されているが、

それらは健康者を対象としたものである。お年寄りや障害者を対象とした防災対策をどう考えているのか。

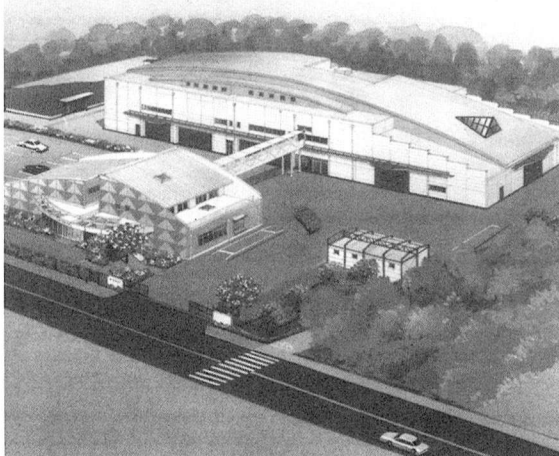
市長 従来の総合防災訓練やイベントの際等に防災に関する講習、講演会の機会が得られるよう消防署などに協力をお願いしたい。また障害者の方の団体等でも独自で実施していただくことも更に効果的である。防災対策は町会、民生委員、ボランティアを初めとする地域ぐるみでお互いに協力し、支援体制の確立を図ることも大切である。

ごみ減量 リサイクルの促進を

質問 ごみ減量への市民意識が高まっているが、全体の流れはどうか。またリサイクルセンター建設が完了した時点でリサイクルプラザはどう進めるのか。

市長 平成四年度から資源ごみを可燃、不燃と分別収集してきたが、その資源化率は七年度で四年度の一・三五倍、資源ごみ収集量は一・九

三倍となっている。ガレージセールも平成四年度は百一の出店、三千十人の人出に對し七年度の出店は四百三十五、一万五千五十五人の人出があった。またリサイクルプラザは資源再生品の展示室、再生品工作室、学習室を備えており、ごみ減量のために多くの市民に活用していただきたい。



▲リサイクルセンター完成予想図

市民の健康づくり ウォーキングロードの 充実を

質問 「ウォーキングロード」の現況はどうか。またパークゴルフは、生涯スポーツとして位置づけられないか。

市長 自転車・歩行者専用道路として建設省からお借りしている多摩川の堤防等の河

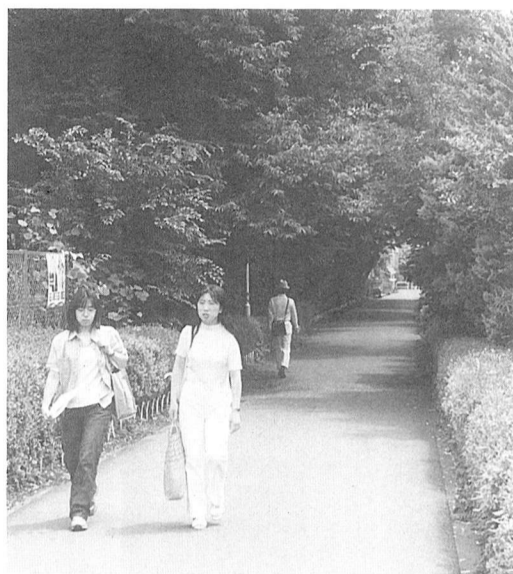
川敷と殿ヶ谷分水及び金堀公園等の箇所が五千m強で、かに坂公園・多摩川中央公園・南公園内の園路三千二百八十mを含め合計で約八千mがウォーキングロードの現況である。

一般質問項目

※たて線は質問議員の区切りです

- 都市美化について
 - ①地域福祉活動について
 - ②ボランティア活動の現状について
 - ③行政側の取り組みについて
- 社会教育について
 - ①中学生の海外派遣事業の実績について
 - ②海外派遣体験の意見発表会のあり方について
- 福祉事業について
 - 福祉行政について
- 学校教育について
 - 中学校の部活動の一般市民の指導員の採用について
 - 防災対策について
 - ①防火水槽及び貯水槽の現状と整備計画について
 - ②軽可搬式ポンプの配備について
 - 多摩川上流下水道雨水幹線事業について
 - 地元町会に対する還元施設等について
 - 横田基地について
 - ①横田基地返還についての基本的考え方について
 - ②4月のNLP(夜間離着陸)訓練について
 - ③C-130による投下訓練について
 - ④燃料もれ事故のその後の経過について
 - ⑤基地内に新設の地下燃料タンクについて
 - ⑥基地カーニバルについて
 - 情報公開条例について
 - ①市民へのお知らせについて
 - ②情報公開室の開設の考え方について
 - 保健所の移管について
 - ①各種保健所事務の受け入れについて
 - ②人員体制整備について
- 福祉行政について
 - ごみの減量対策について
 - リサイクル事業の促進について
 - 公園整備について
 - ①神明児童遊園に親水公園整備について
 - ②長沢公園の整備について
- 地域対策について
 - 町会等の会館建設費等補助金の増額について
 - 福生病院について
 - 二市一町への移管、その後の進捗状況について
 - 教育行政について
 - ①中学校の課外活動対策について
 - ②体育館・市民会館公民館等の休日について
 - 施設建設費補助金500万円の見解について
- 重要課題の一つということですが、どう取り組むか
 - 社会福祉法人鶴風会東京児童療育病院・みどり愛育園について
 - 施設建設費補助金500万円の見解について

教育長 パークゴルフは施設面で難しい点があり、当面を側面から支援していきたい。



▲自然環境に恵まれたウォーキングロード (福東地区にて)

「公的保証人制度」の創設を

—お年寄りなどが住みやすい福生市のために—

質問 ① お年寄りの方等がアパートの建てかえで立ち退きの際、保証人がいないため市内の新しいアパートに、引越せないという相談があるが、行政が賃貸契約の保証人となる制度導入の考えは、

証人となる制度導入の考えは、

② また、市の福祉事業で保証人を必要とする事業はどのくらいあるか。

市長 ① 新しい御提言なので、他市の状況等を調査してみたい。

質問 ① 大きな役割を果たしてきた福生保健所が、九年度より母子保健事業を除き青梅保健所に統合されるが、地域的

にも遠く、サービス低下が心配される。特に精神保健事業や難病に関する相談、援助等の方策は具体的にどうなるのか。

福生保健所廃止 サービス低下の方策は

質問 大きな役割を果たしてきた福生保健所が、九年度より母子保健事業を除き青梅保健所に統合されるが、地域的

にも遠く、サービス低下が心配される。特に精神保健事業や難病に関する相談、援助等の方策は具体的にどうなるのか。



▲母子保健を除く事業は青梅保健所に統合(1才6カ月健診のようす)

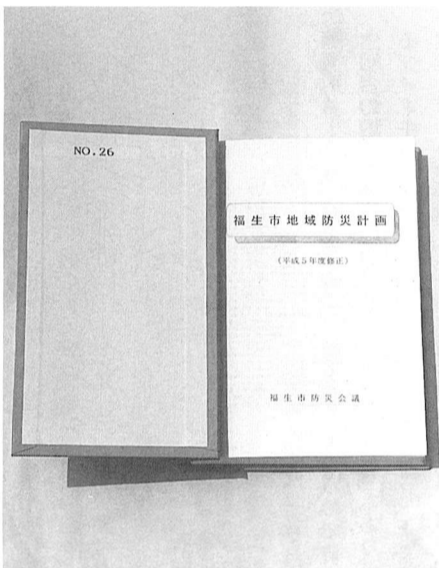
地域防災計画の見直しを

質問 ① 各地で防災計画の見直しが行われているが、当市も地域防災計画検討委員会等を中心に検討されているが、

② 災害予防や救助、復旧等に大切な防災会議を情報提供や意見、審議が常にできる場として形式的にならないようにしていただきたい。

市長 ① 全庁的な取り組みが必要不可欠であるので、早い時期に内部職員による検討委員会を発足させ、緊急時における職員や市民の行動マニュアル、対応すべき事柄等について検討したい。

② 計画修正検討段階で諮り、十分意見、審議をいただき、十分意見、審議をいただき、策定していきたい。



▲平成5年度に修正発行された地域防災計画の冊子

市長 都市長会として利用性などのサービス低下が懸念されるので、都に對し早期に具体的な方策を示すよう要望しているが、市町村と協議をし、身近な施設を利用した相談・指導・ケア等を定期的に実施する方向で検討している

問題多い公的介護保険制度市の対応は?

質問 老人保健福祉審議会を中心検討され、法案提出となってきたが、最終的財政

責任は保険者の市町村にかかってくることは必至であり、問題が多い本制度で介護保障が実現できるのか、市としての対応はどうか。

市長 三分の二が赤字の第二の国民健康保険になりかねないという全国市長会、町村会の不安に對し、厚生省は介護保険制度試案を出してきたが、一定の評価をするものの財政面では不透明な部分があり、難色を示している。市としても負担すべき財源、業務量、施設整備等暗中模索の状態であり、今後の動向を注意深く見守っていききたい。

市民サービス向上に 定年退職市職員の再雇用を

質問 ① 市民サービス向上と、職員のやりがいのため

② 退職市職員の再雇用とともに、外部委託されている業務も見直し、委託料の軽減も図ってほしい。

市長 ① 市職員の再雇用制度は、長年培ってきた知識経験、技術の有効活用等により、市民サービス向上が図られ、また、コスト面でもメリットがある。市としても早急に検討を進めていきたい。

中学校での弁当販売 実施にあたっての 諸問題対応は

質問 中学校での業者の弁当販売で、一食三百九十円と

契機、業者の選定基準、契約書の取り交わし方法、食券発行方法、注文を三日前までに学校に多額の金額を持つてくることに問題はないか。

また、要保護、準要保護の生徒に対する補助、パート職員の仕事の内容、保護者や教職員への周知方法、教育委員会が生徒と業者の間に入っている理由、また、三校を同一業者にした理由は、

教育長 登校途中に弁当を買う場合は四百円程度であるのでそれ以下にした。十三項目の仕様基準に對応できる業

者に決定した。市の事業ではないので契約に類する書面を取り交わす。食券発行について、生徒が学校にお金を持つていく点に對しては調整中である。食料の購入、確保の点から基本的に三日前までとした。不特定多数の注文に對する弁当の斡旋なので、公費の扶助は考えていない。パート職員の仕事は生徒からの注文を業者注文し、弁当を受け取るなどである。周知方法はお知らせを配付していく。当面の昼食対策としての弁当の斡旋である。食料の購入で安定した価格が保たれるので三校同一業者にした。



▲中学校昼食風景 (福生第二中学校で)

○災害対策について 障害者を対象とする防災対策について

○都市景観事業について 二次利用について

○予防対策について ①過去における国民健康保険の医療費の伸び率について②市民の健康づくり対策について

○「公的保証人」制度の創設について

○「公的保証人制度」導入について②市の福祉事業で保証人を必要とする事業はどのくらいあるのか

○公的介護保険制度について

○老人保健福祉審議会の答申と福生市の対応について

○谷戸沢ごみ処分場について

○谷戸沢ごみ処分場の汚水漏れについて

○保健所の統廃合について

○福生保健所廃止に伴う地域保健サービスについて

○定年退職市職員の再雇用について

○年金受給年齢引き上げ及び一般企業の定年退職延長(65歳)に伴う職員の雇用の見直しについて②外部委託業務の再点検と職員の再雇用について

○地域防災計画の策定について

○陸橋通り(都市計画道路3-4-3の2号) 拡幅について

○陸橋通り(都市計画道路3-4-3の2号) 内出

○国道16号間拡幅の経過と進捗状況について②同道路の交通安全対策について

○生涯学習推進計画について

○生涯学習推進計画作成の現況と今後の進め方について②生涯学習審議会答申と推進計画作成の関係について

○横田基地問題について

○基地返還についての取り組みはどのように考えているのか②NLPに對してどのように対応してきたのか③物資投下訓練に對してどのように対応してきたのか

○「行政改革」について

○住民負担の強化やサービスの低下などを考えるが、市長はどのような方向を考えているのか

○中学校での業者の弁当販売について

○実施するとした時の諸問題についてどのように考えているのか

○行政改革をもとに内部で組織する行政改革推進本部で大綱策定を進め、十分検討していくが、行政のみでは実現できない。そこで、市民自ら果たすべき役割は主体的に担っていただくことが大切、一層の御理解と協力が得られるよう努めたい。

行政改革による住民負担の強化やサービスの低下はないか

質問 行革の名のもとに住民負担の強化やサービスの低下をすべきではないと考えるが、市長の見解は、

市長 行政改革推進委員会

三常任委員会の審査から

今定例会は、常任委員会に六議案と陳情二件が付託され、また、継続となっていた陳情九件を合わせ、六月十一日、十二日、十三日の三日間、建設、厚生、総務の順で行われました。

建設委員会

建設委員会は、六月十一日午前十時から開きました。委員会に付託された案件は「都市基盤整備について」に係り、福生駅西口駅前通りの拡幅整備事業について協議しました。この事業は、平成四年度から都の補助を受けて、西口の駅前から永田橋までの約八百二十mを幅員十六mに拡幅整備しようとする事業です。

厚生委員会

厚生委員会は、六月十二日午前十時より開催しました。今回付託された案件は条例の一部改正・老人保健医療特別会計補正予算の各一件と陳情六件です。

◎平成八年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)
今回の補正は二千二百六十九万四千円を追加し、総額を

二十七億四千三百五十六万六千円としようとするものです。老人医療における総医療費は、平成七年度でみますと総額約二十四億九千九百万円、このうち個人負担分が六年度より二十四・五%アップしている。この理由は外来分の医療費が十円上がったこと、入院日数と対象者が多くなったことが考えられる。受診率も百八十三%で六年度に比べ三%高くなっている。

◎陳情第八一八号 西多摩衛生組合の現焼却施設におけるダイオキシン測定の実施を求める陳情書
同じ内容の陳情書が三月議会にも提出され、不採択となつていますが、委員会としても広い角度から審査しました。

◎中央排水区H-18の一工事請負契約
平成七年度に七小東から五日市街道、牛浜方面に約百五十メートル雨水管を埋設しましたが、今回はその先に雨水管を埋設しようとする工事です。この案件について、最低入札価格ではない業者名になっているが不明瞭ではないか、いきさつはどうなっているのか等活発な発言がありました。

◎道路整備事業の要望事項について(報告)
去る五月二十一日に市長部局において開催された行政連絡会議について、当委員会においても都に要望している道路は、①武蔵野橋から砂川方面の新五日市街道②内出十字路から国道十六号までの新五日市街道③

付託を受けた案件は条例関係二件一般会計補正予算及び工事請負契約案件と陳情五件です。

◎平成八年度福生市一般会計補正予算(第一号)
今回の補正は、歳入の繰入金と歳出の教育費、予備費の総額千五百三十四万九千円の補正です。

委員から、特に中学校における給食問題に関連して本会議でも、業者による弁当販売であり「給食」ではない。今回の配膳員パート賃金を学校給食費に計上した理由は何か。配膳員の業務内容や券の扱い等について質疑がありました。

さらに、福生市中学校給食審議会の答申通り直営方式でやるべきであり、業者の販売業務に公金を支出することに反対だ。長い間調査研究を重ねてきた結果であると思う。弁当を持ってこれられない生徒のために保護者も早期実施を望んでいるので賛成だ。このような意見もあり、賛成多数で可決しました。

また予定価格を下回った業者が十五社もあったというところは、企業努力によって安く工事ができるということであり市民にとってもプラスになる。入札段階で十分業者に注意をし、工事の管理監督に努力をし、業者選定や条件を厳しくして対応願いたい。

辞退するということは入札制度を冒とくするものだ。指名参加停止のペナルティも考へるべきだ。このような意見もあり本案は原案通り可決しました。

また予定価格を下回った業者が十五社もあったというところは、企業努力によって安く工事ができるということであり市民にとってもプラスになる。入札段階で十分業者に注意をし、工事の管理監督に努力をし、業者選定や条件を厳しくして対応願いたい。

辞退するということは入札制度を冒とくするものだ。指名参加停止のペナルティも考へるべきだ。このような意見もあり本案は原案通り可決しました。

また予定価格を下回った業者が十五社もあったというところは、企業努力によって安く工事ができるということであり市民にとってもプラスになる。入札段階で十分業者に注意をし、工事の管理監督に努力をし、業者選定や条件を厳しくして対応願いたい。

辞退するということは入札制度を冒とくするものだ。指名参加停止のペナルティも考へるべきだ。このような意見もあり本案は原案通り可決しました。

また予定価格を下回った業者が十五社もあったというところは、企業努力によって安く工事ができるということであり市民にとってもプラスになる。入札段階で十分業者に注意をし、工事の管理監督に努力をし、業者選定や条件を厳しくして対応願いたい。

辞退するということは入札制度を冒とくするものだ。指名参加停止のペナルティも考へるべきだ。このような意見もあり本案は原案通り可決しました。

また予定価格を下回った業者が十五社もあったというところは、企業努力によって安く工事ができるということであり市民にとってもプラスになる。入札段階で十分業者に注意をし、工事の管理監督に努力をし、業者選定や条件を厳しくして対応願いたい。

辞退するということは入札制度を冒とくするものだ。指名参加停止のペナルティも考へるべきだ。このような意見もあり本案は原案通り可決しました。



▲拡幅整備進む福生駅西口駅前通り

総務委員会

総務委員会は六月十三日午前十時から開きました。

陳情

各委員会で審査された陳情の結果は、次のとおりです。

採択

◆陳情第七一二十一号 東京都青少年の健全な育成に関する条例の一部改正に関する陳情書

不採択

◆陳情第八一八号 西多摩

継続

◆陳情第七一十号 学校五日制実施に見合った「学習指導要領」の早期見直しを求める陳情書

◆陳情第七一十九号 国民の願いにこたえる公的介護保障の確立を国に要望するよう求める陳情書

◆陳情第八一一号 地方自治擁護・「行政改革」に関する陳情書

◆陳情第八一二号 地域経済活性化と市民の生活向上に関する陳情書

◆陳情第八一三号 国民の

審議未了

◆陳情第七一五号 衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分是正に関する陳情書

編集後記

市議会だより第113号をお届けいたします。本号は平成八年六月定例会の補正予算を含む審議事項と結果、市政全般にわたる活発な一般質問の内容を中心に編集いたしました。

農業委員会委員に浜中輝夫氏を推薦

福生市農業委員会委員の推薦について、今定例会の第四日目(二十日)に浜中輝夫氏を議会推薦の委員として、推薦することに決定しました。

村清信